

報道関係者各位

2010年4月23日配信

ニュースリリース

IFEX が昨年に比べ規模を30%拡大！ ＝花生産者の出展増、農業分野の新ゾーンも続々誕生＝

花業界アジア最大の国際商談展「第7回 国際フラワーEXPO IFEX (アイフェックス)」が、10月28日(木)～30日(土)、幕張メッセにて開催される。今年のIFEXには世界30カ国より過去最多の1,100社※が出展し、最新の切花、鉢物、種苗、資材、花関連商品が一堂に集結。昨年に比べて規模を30%拡大しての開催になる。今年規模が拡大する要因は、①各県の産地にスポットを当てた「日本の産地パビリオン」を新設すること ②海外パビリオンが規模を拡大すること ③新たに野菜・果樹の種苗メーカーや農業資材メーカーが出展するゾーンが誕生すること、などがあげられる。また、同時開催「第4回 国際ガーデンEXPO」および「第2回 国際エクステリアEXPO」においても、新ゾーンを次々立ち上げており、出展社数・規模ともにさらに拡大しての開催となる。※同時開催展含む

■日本の産地パビリオンにより、生産農家、JAの出展が増加

今年のIFEXでは国内花生産者を応援するための新企画が誕生する。花生産者が産地単位で出展する「日本の産地パビリオン」を設置し、国産花の魅力をアピールするというもの。これまででも出展していた岐阜、三重、千葉、埼玉、新潟、富山に加え、新たに山梨、島根、群馬などの県単位での出展が決定。今後も花生産農家の出展が増加する見込み。個別の生産者についても、山本デンドロビウム園、森田洋蘭園、椎名洋ラン園、望月蘭園、茨城農園、仲田園芸、ゲブラナガトヨ、石井育種場など様々な品種の生産者が多数出展を決定している。

■各国の海外パビリオンが拡充

一方、海外からの切花の輸入が年々伸びる中、多くの花供給国も日本への輸出を強化するためにIFEXに出展する。今年はずでにコロンビア、タイ、韓国、中国、台湾、ケニア、エチオピアのパビリオン出展が決定しており、各パビリオンともさらに多くの生産者を集めるために前年よりも出展規模を拡大している。特にアフリカ勢はここ数年で日本への輸出を強化しており、昨年に比べてケニアが5倍、エチオピアが3倍の規模で出展する。また、海外の種苗メーカー各社についても、オランダの菊種苗大手のDekkerやアンスリウムのAnthurax、ドイツのJelitto、フランスのMorel Diffusionなどが出展を決定している。

■2つの新ゾーンが誕生！

①「【花】【野菜】【果樹】農業資材フェア AGRITECH JAPAN」～初回から150社の出展見込む～

今までIFEXに出展する生産資材は花生産農家のみを対象としていたが、今年は野菜・果樹の生産農家や流通関係者にもターゲットを拡大し、「農業資材フェア AGRITECH JAPAN(アグリテック ジャパン)」を開催する。すでにヒートポンプ、土壌改良剤・肥料、灌水システム、農器具などの出展が決まっており、韓国からも農業資材の団体がパビリオンでの出展を決定。初回から150社の出展を見込む。

②『野菜種苗・果樹苗ゾーン』

種苗においても「野菜種苗・果樹苗ゾーン」を新設。すでに野菜種苗の専門メーカーであるベルグアース、ナント種苗、モアーク農園などが出展を決定している。また多くの種苗メーカーは家庭菜園市場を狙ってホームセンターへの販路拡大も視野に入れており、同時開催 GARDEX の来場者との商談も期待されている。

■農業資材バイヤー、種苗バイヤー、生産農家の来場が5,000名に増加

前回の IFEX には3,254名の生産農家・農協が来場した。今回は AGRITECH JAPAN と野菜種苗・果樹苗ゾーンの来場対象者である、野菜・果樹の農業生産法人や農協の営農担当者および種苗、農業資材の卸・小売店、ホームセンターなどの種苗・農業資材バイヤーの来場を5,000名に増やす計画を立てている。これにより IFEX は全国から来場する農業関係者への販路拡大の絶好の場となる。

花はもちろん、野菜・果樹など農業分野も網羅する展示会として新たなステージに乗り出した IFEX。来場者の動員に関しても事務局では昨年を大幅に上回る38,000名を目標にしている。出展社も来場者も新たなジャンルが加わり今まで以上に充実することから、会場ではさらに商談が活発に行われることが期待される。出展、来場に関する問合せは事務局まで。(Tel:03-3349-8511 www.ifex.jp)

*****本件に関する問合せは下記まで*****

IFEX 国際フラワーEXPO事務局 リード エグジビション ジャパン株式会社

広報担当：光永・前田

TEL : 03-3349-8511 FAX : 03-3349-8523 e-mail : ifex@reedexpo.co.jp URL : www.ifex.jp